

！必ずお守りください

ACアダプター

- ACアダプターは正しく取り扱ってください。取り扱いを誤ると危険です。
 - ・ぬれた手でさわらない
 - ・重いものを載せない
 - ・無理に曲げない
- 必ず付属のACアダプターを接続してください。
- 長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

本体

加工・改造はしない

故障の原因になります。

落としたり、強い衝撃をあたえない

破損することがあります。

避けてほしい使用場所は

つぎのような所で使用すると故障の原因になります。

1. 風呂場など湿気の多い所
2. 倉庫などほこりの多い所
3. 暖房器の近くなど温度が高い所

長時間直射日光の当たる所に放置しない

キャビネットが変形・変色したり、故障することがあります。

万一故障が起きたら

ACアダプター又は、カーアダプターを抜き、保証書裏面の修理ご相談窓口にお問い合わせください。

このたびは、ポータブルCDプレーヤーをおもてめいいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は、必ず「お届け日・販売店名」などの記入を確かめて、お受け取りください。

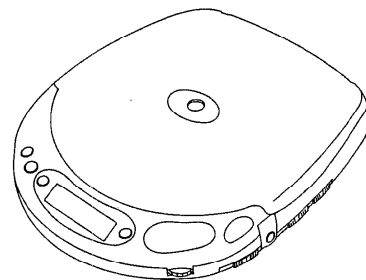
付属品

- 専用ACアダプター..... 1
- インサイドホン..... 1

Panasonic® ポータブルCDプレーヤー

品番 SL-S110

取扱説明書



保証書別添付

上手に使うって上手に節電

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

RQT2731-S
F0894X0

電源の準備

充電式電池及び乾電池使用時の演奏時間は定格(第8ページ)を参照してください。

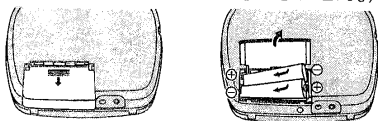
充電式電池で使うには(別売り)

必ず充電してからご使用ください。

充電のしかた

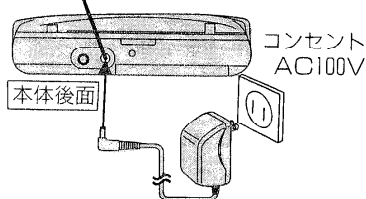
1 専用充電式電池を入れる

(RP-BP60D以外は充電できません。)



2 ACアダプターを接続する

DC IN端子(DC IN4.5V)



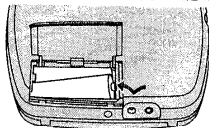
約3時間でフル充電になります。

充電中、ACアダプターと充電式電池は少し熱をもちますが異常ではありません。

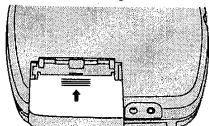
3 充電終了後は、DC IN端子、コンセントからACアダプターを抜く

充電式電池の取り出し方

矢印の方向に押しながら持ち上げて取出す。



電池のふたがはずれたときには、ふたを水平に押し込んでください。



- 毎日、使用すると約10ヵ月(300回)使用できます。使用時間が著しく短くなった場合は充電式電池の寿命です。
- 充電中に演奏することもできますが、充電時間は、通常より長くなります。
- 充電は、0°C~40°Cの範囲で行ってください。

乾電池で使うには(別売り)

ACアダプターを取りはずしてから単3形アルカリ乾電池を入れる。

電池の出し入れは充電式電池と同じです。

ACアダプターで使うには

付属のACアダプターを接続します。接続の方法は「充電式電池で使うには」を参照。

カーアダプターで使うには

必ず別売りのカーアダプター(SH-CDC9)をご使用ください。カーアダプターを使って自動車内で充電することもできます。

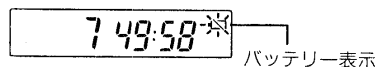
バッテリー表示について

電池が消耗したとき点滅し、しばらくすると自動的に電源が切れます。

(点滅してから演奏を続けられる時間は、電池の種類によって多少異なります。)

| 電池の種類 | 処 置 |
|-------|------------------|
| 充電式電池 | 改めて充電してください。 |
| 乾電池 | 新しい電池に取りかえてください。 |

(当社指定以外の充電式電池を使用した場合は、バッテリー表示が点滅しない場合があります。)



バッテリー表示

CDの曲順通りに聞く 基本の演奏

1 OPENボタンを押してふたを開

けディスクを入れる

カチッと音がするまでディスクの中央穴付近を指でおさえる。

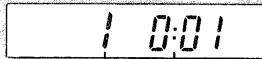
ラベル面を上



ふたを閉める



5 ▶|| ボタンを押す



曲番 | 1曲ごとの演奏時間

全曲の演奏が終わると自動停止します。

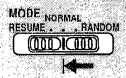
6 音量を調整する

(カーオーディオに接続した場合は、カーオーディオの音量を調節する。)

2 HOLD状態を解除する



3 MODEつまみをNORMALにする



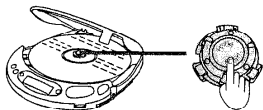
4 インサイドホンに接続する (しっかりと差し込む)



| 操作 | ボタン |
|--------------------|---------|
| 演奏を止める | ■ |
| 一時停止する(再開する時は再び押す) | ▶ |
| 前後にとび越す(スキップ機能) | ▶▶ : 前に |
| 演奏中にボンと押す | ▶▶ : 前に |
| 早送り・早戻し(サーチ機能) | ◀◀ : 後に |
| 演奏中に押し続ける | ◀◀ : 後に |

ディスクを取り出すには

ディスクの回転が停止した後PUSHボタンを押し、ディスクの固定を解除してください。(演奏中は、ふたを開けないでください。)



スキップ機能/サーチ機能について

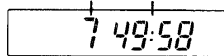
- プログラムプレイ中は、予約された曲の順序で前後にとび越します。
- プログラムプレイやランダムプレイ、1トラックリピートプレイ中は、演奏中の曲の中からサーチします。
- ランダムプレイ中は、演奏し終わった曲にとび越すことはできません。

ご参考

スタンバイ状態について

演奏中に■/POWER OFFボタンを押す。ディスクの回転が停止し、総曲数と総演奏時間を表示している状態です。

総曲数 総演奏時間



オートパワーオフ機能について

スタンバイ状態や一時停止状態で約10分間放置すると、充電式電池などの消耗を避けるため、自動的に電源が切れる機能です。

“no disc” の表示について

ディスクが入っていないとき、またはディスクが装備不完全な状態で▶||ボタンを押すと、約30秒間表示します。

“OPEN” の表示について

ふたを開けると、約10分間表示します。(ただし電源切時には表示しません。)

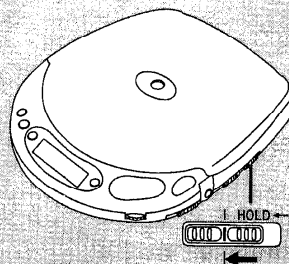
“OPEN”表示中にディスクが入った状態でふたを閉めると、オートスタート機能がはたらき1曲目から自動的に演奏がはじまります。

誤操作防止機能について

誤って操作ボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。(ただし、ふたの開閉はできます。)

次のようなことを防ぎたいとき、お使いください。

- 例1: 使っていないとき電源が入り、電池が消耗する。
- 例2: 使用中に演奏が中断してしまう。



誤操作防止機能を使うには

HOLDつまみをHOLD位置にする。

各ボタンを操作する前には

必ずHOLDつまみを切り換え、HOLD状態を解除してください。

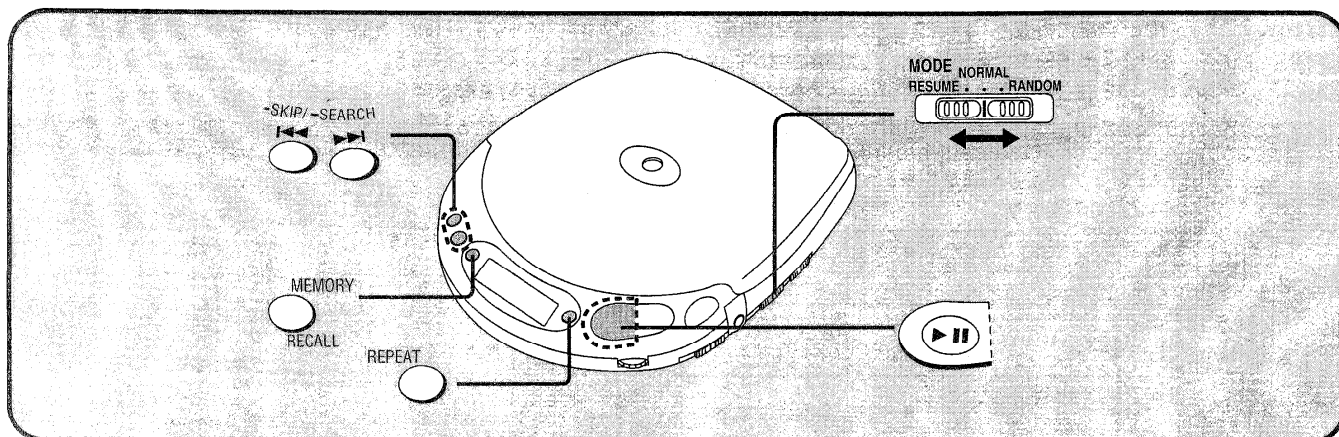
HOLD表示について

本体がHOLD状態のとき、本体の各操作ボタンを押すと、“hold”表示が出ます。

電源切状態のときは

▶||ボタンを押したときのみ表示されます。

他の演奏方法で楽しむ



好みの曲から聞く(スキッププレイ)

準備：スタンバイ状態にする。

1 MODEつまみをNORMALにする

2 -SKIP/-SEARCHボタンを押し、好みの曲番を選ぶ

3 ▶|| ボタンを押す

選んだ曲から最終曲まで順に演奏して自動停止します。

順不同に聞く(ランダムプレイ)

1 MODEつまみをRANDOMにする

2 ▶|| ボタンを押す

解除するには

MODEつまみをNORMALにする

ご参考

スタンバイ状態で▶|| ボタンを押して最初の曲を変えることもできます。(どの曲からスタートしても全曲を演奏します。)

ご注意

“RANDOM”モードでプログラムプレイはできません。

予約順に聞く(プログラムプレイ)

最大24曲まで予約できます。

準備：スタンバイ状態にする。

1 MODEつまみをNORMALにする

2 -SKIP/-SEARCHボタンを押し、好みの曲番を選ぶ

3 MEMORY/RECALLボタンを押し、メモリーする
(表示パネルに“M”が表示されます。)

4 手順2、3をくり返し、好みの曲番を予約する

5 ▶|| ボタンを押す

同じ曲を続けて予約するには

手順3の後、MEMORY/RECALLボタンをもう一度押す

“F”が表示されたら

これ以上の予約はできません。

予約内容を確認するには

演奏中にMEMORY/RECALLボタンを押す(表示パネルに、予約された内容が順に表示されます。)

予約をすべて取り消すには

■/POWER OFF ボタンを押す

止めた曲の頭から聞く(リジュームプレイ)

スタンバイ状態に切り換えたとき、または電源を切ったときの曲の頭から演奏できます。車の中で演奏するときなどに便利です。

MODEつまみをRESUMEにする

解除するには

MODEつまみをNORMALにする

ご参考

電源切状態でMODEつまみをRESUMEにしておくと、演奏をはじめたとき自動的にオールリピート機能がはたらきます。

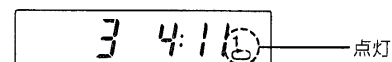
ご注意

- 曲の終わり近くで停止したとき、次の曲から演奏が始まる場合があります。
- 演奏途中で電源を1度切り、ディスクを交換すると、前に演奏していた曲の位置を記憶しているため、途中の曲から演奏が始まります。

くり返し聞く(リピート機能)

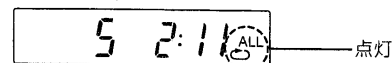
1曲をくり返すには

スタンバイ状態または演奏中にREPEATボタンを1回押す



全曲をくり返すには(オールリピート)

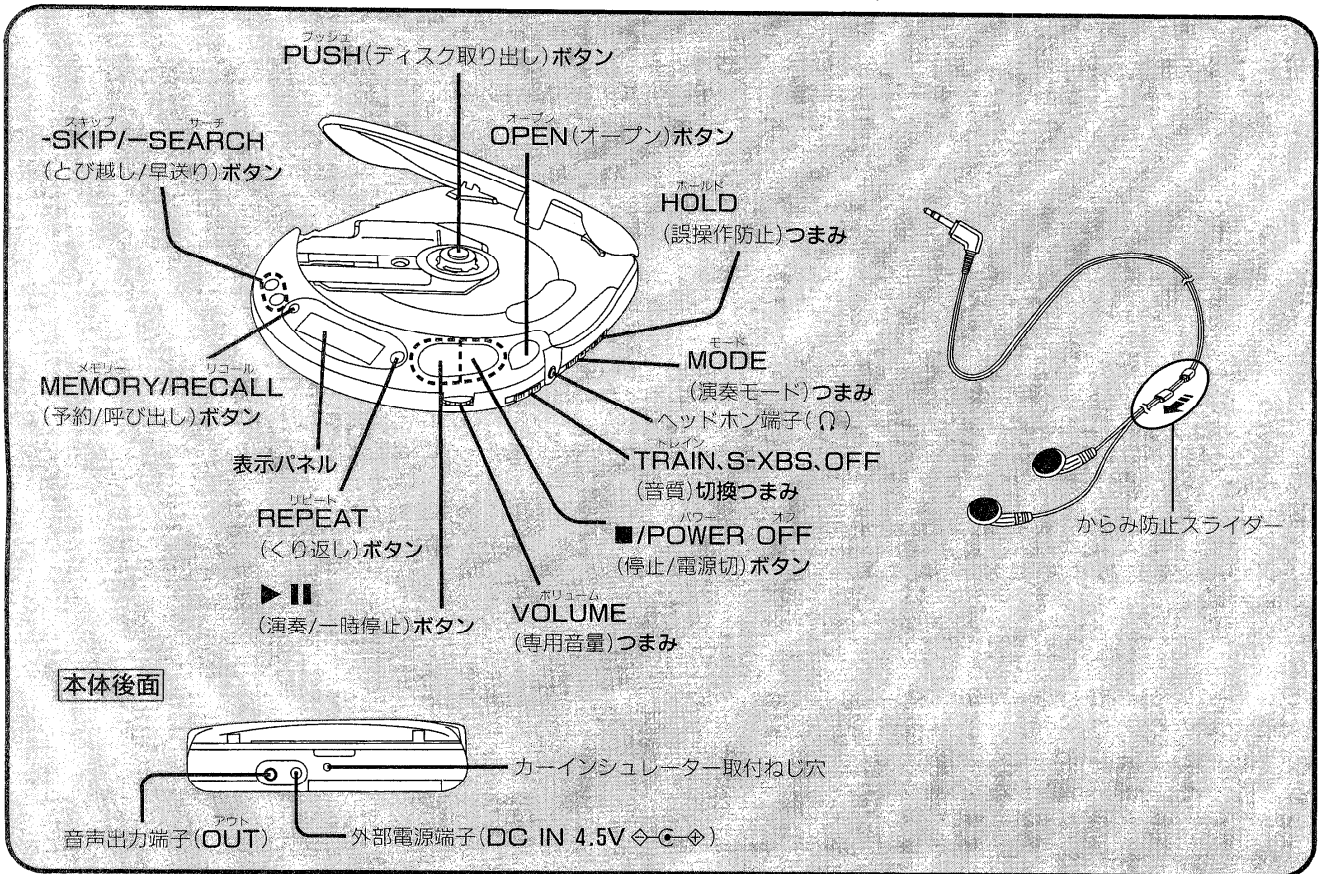
スタンバイ状態または演奏中にREPEATボタンを2回押す



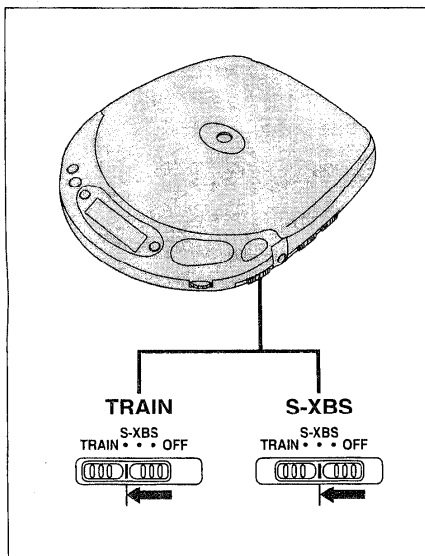
解除するには

オールリピート状態でREPEATボタンを1回押す

各部のなまえ



音質を変える



インサイドホン使用時のみ

TRAIN : 電車内での迷惑な音漏れや、長時間使用したときの聞き疲れを軽減する

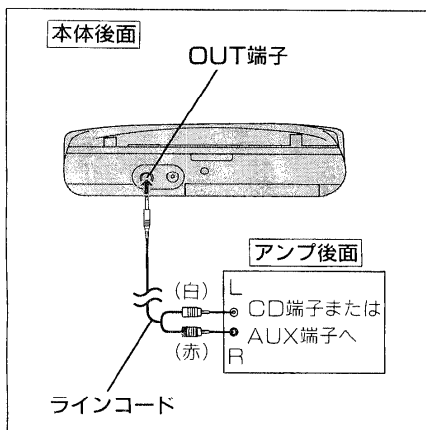
S-XBS : 迫力ある重低音で聞く

OFF : TRAIN、S-XBSを解除する

MEMO

別売り品と組み合わせて使う

オーディオシステムと組み合わせて使うには



ラインコード (RP-CA119A, 別売り) を使うと、オーディオシステムでの演奏を楽しむことができます。

- アンプの電源を切ってから接続してください。
- アンプのプレーヤー (PHONO) 端子には接続しないでください。
- アンプ側がミニホンジャックのときは接続コード (RP-CA102A, 別売り) をお求めください。
- 音量はアンプ側で調整してください。

カーステレオと組み合わせて使うには

購入していただくもの
本機の固定とオーディオシステムへの接続にはカーマウントキット (SH-CDF9) カーステレオシステムへの接続にはカーステレオカセットアダプター (SH-CDM9/SH-CDM9A)

ご注意

- カーステレオカセットアダプターの構造上、カーステレオによっては使用できないものもあります。
- カーマウントキット (SH-CDF9) にはカーステレオカセットアダプターが含まれていません。

詳しくはそれぞれの説明書をご参照ください。

お手入れ

本体のお手入れ

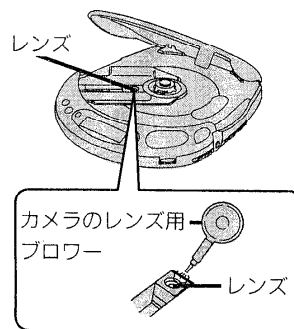
柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石鹼水を含ませた布でふき、後は、空ぶきしてください。

- 化学ぞうきんをご使用のときは、その説明をご覧ください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。

レンズのお手入れ

ふたを開け、図のようにレンズをクリーニングしてください。万一指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。

推奨品：レンズクリーナーキット (SZZP1038C)



使用上のご注意

充電式電池

- RP-BP60D以外は充電できません。
- 充電しても電池持続時間が極端に短い場合は、電池の寿命です。使用しないでください。
- 充電した電池を再度充電すると、寿命が短くなります。
- 初めて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電をしても通常の演奏時間より短いことがあります。その場合には、何回か充・放電させてください。通常の状態に戻ります。
- 充電式電池の電極部には金属物が触れないようにしてください。ショートすると危険です。

乾電池・充電式電池

電池の破損・液漏れなどの防止のために次のことをお守りください。

- 異種の電池や新旧電池、他社の電池は混用しないでください。
- ⊕プラス ⊖マイナスは正しく入れてください。

- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 火の中への投入や、ショート (短絡)、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 万一、電池の破損により電解液が肌や衣類についた場合、すぐに多量の水で洗い流してください。
- 充電式電池のビニール (被覆) は、はがさないでください。ショートして危険です。

乾電池・充電式電池の持ち運び

ポケットやかばんに入れるときは、ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。ショートし、発熱する恐れがあります。

インサイドホン

- 耳をあまり刺激しないよう、また、周囲の人へ迷惑にならない程度の適度な音量でお楽しみください。

- 交通安全のため、自転車やバイク、自動車などの運転中は絶対にご使用にならないでください。また、歩行中でも音量を上げ過ぎると外の音が聞こえにくくなりますので、踏切や横断歩道などでは周囲の交通に十分注意してください。
- 本体に巻きつけるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。
- 使わないときは、コードのからみを防ぐためからみ防止スライダーを移動させてください。

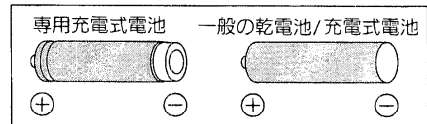
充電式電池をお求めになる場合は

当社のポータブルCDプレーヤーは、安全確保のため一般の電池は充電できない構造になっています。

ご使用の際は、必ず専用のニカド充電式電池をお求めください。

専用ニカド充電式電池：RP-BP60D (2本組)

詳しくは、お求めの販売店にご確認ください。



使用済みのニカド充電式電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。

(サービス伝言カード)

修理をご依頼になるときに、必要事項をご記入のうえ、保証書裏面の修理ご相談窓口にお持ちください。

| | | | |
|---|-------|------|--------------|
| お名前 | | 商品名 | ポータブルCDプレーヤー |
| ご住所 | | 品番 | SL-S110 |
| ご連絡先 | ☎ () | お届け日 | ご依頼日 |
| …故障または異常の内容… (この様な場所で、……していた時、こんな故障になった) | | | |
| ※私の希望修理代金は | | 円迄です | |

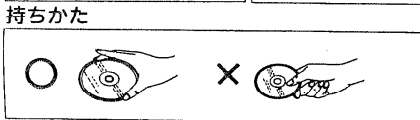
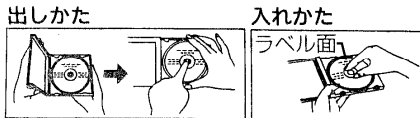
故障かな!?

修理を依頼される前に、再度この表と、接続のしかた、および接続した各機器のつまみ位置をご確認ください。
この表には接続の違いによる項目及び各機器のつまみ位置の違いによるチェック項目は省略しています。
なお、下記の処置をしても直らない場合や、この表以外の症状のときは、保証書裏面の修理ご相談窓口にご相談ください。

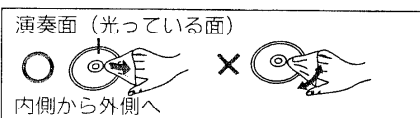
| こんなときは | ここをご確認ください | 処 置 | こんなときは | ここをご確認ください | 処 置 |
|-----------------|----------------------|-----------------------|-------------------------|----------------------------|--|
| ふたが閉じない | ●ディスクが正しく固定されていますか。 | ●ディスクを正しく固定する。 | ディスクの取り出しができない | ●ディスクが固定されてはいませんか。 | ●PUSHボタンを押し、ディスクの固定を解除する。 |
| ディスクを入れても演奏できない | ●HOLD状態になっていませんか。 | ●HOLD状態を解除する。 | テレビの画面が乱れたり、ラジオ放送に雑音が入る | ●本体をテレビやチューナーの近くで使っていませんか。 | ●テレビやチューナーからできるだけ離す。 ●テレビやチューナーのアンテナが簡易アンテナの場合は、専用アンテナと取りかえる。 |
| | ●ディスクが固定されていますか。 | ●カチッと音がするまでディスクを固定する。 | | | |
| | ●ディスクが裏表逆に入っていないですか。 | ●ラベル面を上にする。 | | | |
| | ●露がついていませんか。 | ●約1時間後に使用する。 | | | |

CDについて

COMPACT DIGITAL AUDIOのマークが入ったものをご使用ください。



汚れたときは
水を含ませた布でふき、後は空ぶきをしてください。



露がついたら
急に暖かい部屋に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

保管しておくとき
次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たる所
- 湿気やほこりの多い所
- 暖房器具の熱が直接当たる所
- 自動車のダッシュボードの上やリアウインドウの近く

取扱上のご注意

- ラベル面(字の書いてある面)には鉛筆やボールペンなどで字を書かないでください。紙やラベルなどを貼らないでください。
- ディスク面(光っている面)には指紋や傷をつけないよう大切に扱ってください。レコードクリーナーや溶剤などは用いないでください。

アフターサービス

保証書
保証書は、内容をよくお読みのと大切に保存してください。

保証期間—お届け日から1年間

修理を依頼されるとき
「故障かな!？」に従って調べていただき、直らないときには必ずACアダプターを抜いてから、保証書裏面の修理ご相談窓口にて修理をご依頼ください。

■保証期間中は
保証書の規定に従って保証書裏面の修理ご相談窓口が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

■保証期間が過ぎているときは
保証書裏面の修理ご相談窓口へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間
本機の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切り後8年です。

この期間は、通商産業省の指導によるものです。
アフターサービスなどについて、

おわかりにならないとき
保証書裏面の修理ご相談窓口にお問い合わせください。(5ページのサービス伝言カードをご使用になると便利です。)

便利メモ
(おぼえのため、記入されると便利です。)

| | |
|------|---------|
| 販売店名 | ☎ () - |
| お届け日 | 年 月 日 |
| 品番 | SL-S110 |

定格

■オーディオ部
チャンネル数………2チャンネル(ステレオ)
周波数特性………20~20,000Hz
(+0.5dB, -1.5dB)
出力電圧………0.8Vrms(60kΩ負荷時)
SN比………94dB以上(EIAJ)
ワウ・フラッター……測定限界以下(EIAJ)
DAコンバーター……MASH*(1ビット、1DAC)
ヘッドホン出力……最大9mW+9mW/16Ω負荷(可変)

■信号フォーマット
標本化周波数………44.1kHz
■ピックアップ
光源………半導体レーザー
波長………780nm
レンズ………ガラスプレス・レンズ

■総合
電源………DC4.5V
消費電力

| 使用電源 | 消費電力 |
|---------|------|
| ACアダプター | 2.7W |
| 電池 | 0.7W |

寸法(幅×高さ×奥行)
最大外形寸法………129×30.8×153mm(EIAJ)
重量………300g(充電式電池含む)
260g(充電式電池含まず)

電源「切」時の消費電力…約0.7W(ACのとき)

演奏時間

| 使用電池 | 演奏時間 |
|-----------------------------|------|
| 充電式電池RP-BP600 約3時間のフル充電時 | 約3時間 |
| 乾電池パナソニック アルカリ(LR6) | 約8時間 |

(HOLD状態で温度25°C水平に安定した状態で使用した時)
演奏時間は使用条件によって短くなる場合があります。
この定格は性能向上のため変更することがあります。

※MASHはNTTの登録商標です。